

# トマト栽培基準(特別栽培農産物栽培モデル) 平成31年

月	旬	作型			病害虫発生量の推移	病害虫防除体系例																																																																																				
		1次苗	2次苗	3次苗		殺菌剤	殺虫剤																																																																																			
2	上	は種				<b>基準値</b> 成分数 12以内																																																																																				
	中					* トマトーン使用の場合は、11成分とする。 * トマトーンとエスレルの両方を使用の場合は、10成分とする。																																																																																				
	下					<table border="1"> <thead> <tr> <th>一次苗</th> <th>殺菌剤</th> <th>殺虫剤</th> <th>成分数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>育苗中</td> <td>インプレッションクリア (育苗中2回程度)</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>5/1</td> <td>定植</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5/10</td> <td>インプレッションクリア</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>5/17</td> <td>クプロシールド</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>5/24</td> <td>インプレッションクリア</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>6/1</td> <td>インプレッションクリア</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>6/10</td> <td>アフエットフロアブル (灰色かび病を確認したらピクシオDF)</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>6/20</td> <td>クプロシールド</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>6/30</td> <td>ファンタジスタ顆粒水和剤 または ピクシオDF</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>7/10</td> <td>ダコニール1000 + (ジーファイン水和剤)</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>7/20</td> <td>アフエットフロアブル</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>7/27</td> <td>クプロシールド</td> <td>サンクリスタル乳剤</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>8/10</td> <td>ファンタジスタ顆粒水和剤 + (ジーファイン水和剤)</td> <td>コロマイト乳剤</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>8/20</td> <td>クプロシールド または カッパーシン水和剤 (輪紋病発生)</td> <td>スピノエース顆粒水和剤</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>8/30</td> <td>ピクシオDF</td> <td>マイトコーネフロアブル</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>9/10</td> <td>クプロシールド</td> <td>スピノエース顆粒水和剤</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>9/20</td> <td>ダコニール1000 + (ジーファイン水和剤)</td> <td>(ハチハチ乳剤)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>9/30</td> <td>カッパーシン水和剤</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>10/10</td> <td>カッパーシン水和剤</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">合計農薬成分数</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>		一次苗	殺菌剤	殺虫剤	成分数	育苗中	インプレッションクリア (育苗中2回程度)		0	5/1	定植			5/10	インプレッションクリア		0	5/17	クプロシールド		0	5/24	インプレッションクリア		0	6/1	インプレッションクリア		0	6/10	アフエットフロアブル (灰色かび病を確認したらピクシオDF)		1	6/20	クプロシールド		0	6/30	ファンタジスタ顆粒水和剤 または ピクシオDF		1	7/10	ダコニール1000 + (ジーファイン水和剤)		1	7/20	アフエットフロアブル		1	7/27	クプロシールド	サンクリスタル乳剤	0	8/10	ファンタジスタ顆粒水和剤 + (ジーファイン水和剤)	コロマイト乳剤	2	8/20	クプロシールド または カッパーシン水和剤 (輪紋病発生)	スピノエース顆粒水和剤	0	8/30	ピクシオDF	マイトコーネフロアブル	2	9/10	クプロシールド	スピノエース顆粒水和剤	0	9/20	ダコニール1000 + (ジーファイン水和剤)	(ハチハチ乳剤)	1	9/30	カッパーシン水和剤		0	10/10	カッパーシン水和剤		0	合計農薬成分数		
一次苗	殺菌剤	殺虫剤	成分数																																																																																							
育苗中	インプレッションクリア (育苗中2回程度)		0																																																																																							
5/1	定植																																																																																									
5/10	インプレッションクリア		0																																																																																							
5/17	クプロシールド		0																																																																																							
5/24	インプレッションクリア		0																																																																																							
6/1	インプレッションクリア		0																																																																																							
6/10	アフエットフロアブル (灰色かび病を確認したらピクシオDF)		1																																																																																							
6/20	クプロシールド		0																																																																																							
6/30	ファンタジスタ顆粒水和剤 または ピクシオDF		1																																																																																							
7/10	ダコニール1000 + (ジーファイン水和剤)		1																																																																																							
7/20	アフエットフロアブル		1																																																																																							
7/27	クプロシールド	サンクリスタル乳剤	0																																																																																							
8/10	ファンタジスタ顆粒水和剤 + (ジーファイン水和剤)	コロマイト乳剤	2																																																																																							
8/20	クプロシールド または カッパーシン水和剤 (輪紋病発生)	スピノエース顆粒水和剤	0																																																																																							
8/30	ピクシオDF	マイトコーネフロアブル	2																																																																																							
9/10	クプロシールド	スピノエース顆粒水和剤	0																																																																																							
9/20	ダコニール1000 + (ジーファイン水和剤)	(ハチハチ乳剤)	1																																																																																							
9/30	カッパーシン水和剤		0																																																																																							
10/10	カッパーシン水和剤		0																																																																																							
合計農薬成分数				9																																																																																						
3	上				は種																																																																																					
	中																																																																																									
	下	鉢上げ																																																																																								
4	上																																																																																									
	中																																																																																									
	下	定植	鉢上げ																																																																																							
5	上																																																																																									
	中																																																																																									
	下																																																																																									
6	上																																																																																									
	中																																																																																									
	下																																																																																									
7	上																																																																																									
	中	追																																																																																								
	下																																																																																									
8	上																																																																																									
	中	肥	追																																																																																							
	下		肥																																																																																							
9	上																																																																																									
	中																																																																																									
	下																																																																																									
10	上																																																																																									
	中																																																																																									
	下																																																																																									

## マルハナバチに対する農薬の影響 (トマト)

殺虫剤	農薬名	影響度合い
マッチ乳剤		影響なし
チェス顆粒水和剤		影響なし
フェニックス顆粒水和剤		1日
プレオフロアブル		影響なし
モスピラン顆粒水溶剤		1日
スピノエース顆粒水和剤		3日 (5000倍)
マブリック水和剤20		2~3日
コロマイト乳剤		1日
サンマイトフロアブル		1~4日
マイトコーネフロアブル		1日
ダントツ粒剤		20日以上
ファインセーブフロアブル		1日
トリガード液剤		1日
アーデント水和剤		3日
モスピラン粒剤		1日
アフーム乳剤		2日
ディアナSC		1日
サンクリスタル乳剤		1日
ダントツ水溶剤		影響少ない
プレバソフロアブル5		影響なし
ウララDF		1日
エコピタ液剤		影響なし
ベネビアOD		1日

殺菌剤	農薬名	影響度合い
インプレッションクリア		影響なし
カリグリーン		影響なし
セイビアーフロアブル20		影響なし
カンタスドライフロアブル		乾燥後影響なし
アフエットフロアブル		影響なし
ベルコート水和剤		影響なし
ロブラール燻煙剤		影響なし
ザンプロDMフロアブル		影響なし
フルピカフロアブル		影響なし
ジーファイン水和剤		影響なし
トリフミン水和剤		1日
ダコニール1000		影響なし
ダコニールエース		影響なし
カッパーシン水和剤		影響なし
ポリオキシシンAL水和剤		影響なし
クプロシールド		影響なし
アミスター20フロアブル		1日
ジマンダイセン水和剤		影響なし
ピクシオDF		影響なし
ジャストミート顆粒水和剤		影響なし
ファンタジスタ顆粒水和剤		1日

## 農薬使用基準

区分	農薬名	倍率及び 使用量	回数	効果又は 剤系・剤名	収穫前 使用日数	主要病害虫												
						葉 か び 病	灰 色 か び 病	疫 病	輪 紋 病	う ど ん こ 病	菌 核 病	ア ブ ラ ム シ 類	ア ザ ミ ウ マ 類	コ ナ ジ ラ ミ 類	ハ モ グ リ バ エ 類	ハ ダ ニ 類	その他 病害虫登録	
殺菌剤	インプレッションクリア	1000	-	予	発病前～ 発病初期	●	●			●								
	カリグリーン	800～1000	-	予	前日	●	●			●								
	カンタスドライブフロアブル	1000～1500	3	予	前日	●	●				●							斑点病
	スクレアフロアブル	2000	3	予治	前日						●							すすかび病
	アフエットフロアブル	2000	3	予	前日	●	●			●	●							斑点病
	ロブラール水和剤	1000	合計 3回	予	前日		●		●									斑点病
	ロブラールくん煙剤	基準量参照	3回	予	前日		●			●								
	ジマンダイセン水和剤	800	2	予	前日	●		●	●									
	ジーファイン水和剤	800	-	予治	前日	●		●										すすかび病
	ダコニールジェット	基準量参照		予	前日	●												
	ダコニール1000	1000	合計 4回	予	前日	●	●	●	●	●								すすかび病・炭 疽病
	ダコニールエース	1500		予	前日	●		●										
	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000～3000	3	予治	前日	●	●				●							すすかび病・斑 点病 かいはよう病・軟 腐病他
	カッパーシン水和剤	1000	5	予治	前日	●		●	●									
	ピクシオDF	2000	4	予治	前日		●				●							
	ケブシールド	1000～2000	-	予	—			●										
ザンプロDMフロアブル	1500	3	予治	前日			●											
サンクリスタル乳剤	300	-	脂肪酸グリセリド	前日					●	●	●	●	●	●	●	●	トマトサビダニ ハスモンヨトウ 他	
殺虫剤	マッチ乳剤	注釈参照	4	IGR	前日							●	●	●	●	●	●	トマトサビダニ ハスモンヨトウ 他
	チェス顆粒水和剤	5000	3	ピリジニアゾメチン	前日						●	●						
	コロマイド乳剤	1500	2	マクロライド	前日							●	●	●	●	●	●	トマトサビダニ
	モスピラン顆粒水溶剤	2000	3	ネオニコチノイド	前日						●	●	●	●	●	●	●	
	モスピラン粒剤	1g/株	1	ネオニコチノイド	定植時						●	●	●	●	●	●	●	
	モスピランジェット	基準量参照	3	ネオニコチノイド	前日						●	●	●	●	●	●	●	
	スピノエース顆粒水和剤	5000	2	スピノシン	前日							●	●	●	●	●	●	オオタバコガ
	ファインセーフフロアブル	1000	3	フロメキン	前日							●	●	●	●	●	●	トマトサビダニ
	マイトコーネフロアブル	1000	1	ピフェナゼート	前日												●	トマトサビダニ
	プレバソフロアブル5	1000～2000	3	ジアミド	前日											●	●	オオタバコガ
	ウララDF	2000	3	フロニカミド	前日						●	●	●	●	●	●	●	
	カスケード乳剤	2000	4	IGR	前日							●	●	●	●	●	●	オオタバコガ他 オオタバコガ・ハ スモンヨトウ
	ディアナSC	2500～5000	2	スピノシン	前日							●	●	●	●	●	●	オオタバコガ・ハ スモンヨトウ
	ペネビアOD	2000	3	ジアミド	前日							●	●	●	●	●	●	オオタバコガ
	エコピタ液剤	100	-	還元澱粉糖化物	前日					●	●	●	●	●	●	●	●	オンシツコナジ ラミ

- 注釈 ① マッチ乳剤は「ハスモンヨトウは3000倍、ミカンキイロアザミウマは1000～2000倍、トマトサビダニ・コナジラミは2000倍、ハモグリバエは1000倍」である。
- ② モスピラン(アセタミプリド)の使用は総合計4回以内に制限する。
- ③ プレバソフロアブル5はハモグリバエ、コナジラミについては育苗中に灌注する方法もある。
- ④ うどんこ病は乾燥状況で多発しやすいので、白い病斑を見かけたら直ちに防除すること。ジーファインは治療効果もあり農薬カウント0です。マンゼブ剤、マイトコーネフロアブルとの混用は薬害になるので避けること。
- ⑤ サンクリスタル乳剤とサンマイトフロアブル・アミスター20フロアブル・ダコニール剤との混用は薬害になるので避ける。
- ⑥ アフエットフロアブルは灰色かび病、うどんこ病の予防効果が高い。
- ⑦ インプレッションクリア・ボトピカ水和剤は予防効果が高いので、発病前からの散布を重点に行う。
- ⑧ エコピタ液剤は発生箇所とその周囲と中心に散布し、被害拡大を防ぐ農薬です。
- ⑨ 疫病が発生したら直ちに治療効果が高い、ザンプロDMフロアブルで防除する。

## 施肥基準

堆肥 100坪当り 500～1000kg 施用前提基準

100坪当り

## 1 追肥主体型施肥

基肥にNS262→10kg、有機化成S999E→10kgを施用し、第2花房の開花が始まったら、樹勢を見ながら計画的に追肥する。

## 2 基肥主体＋一部追肥組合わせ型施肥(エコロング肥料活用)

\* 100坪当り、1000kg以上の堆肥施用、鶏糞・粕類・米糠等を施用している場合は、エコロング肥料の肥効と重なり、樹ボケの原因になりますので、ご相談下さい。

## 一次苗

NS262 10kg (0.5袋) + (有機S999E 10kg)

↳ EC値が0.2以下の時施肥する

エコロング413の100日 10kg (1.0袋)

エコロング250の140日 10kg (1.0袋)

エコロング250の180日 20kg (2.0袋)

◎定植後、樹勢が弱ければ、トミー液肥や、ヨーヒンN15等で追肥する。

◎4段花房以降の樹勢の衰え(茎が細くなる)による、落花を防ぐため、3段花房開花期より、トミー液肥か硝酸カルシウム等で計画的に追肥する。その後は樹勢を見ながら追肥する。

## 二次苗

有機S999E 10kg (0.5袋)

エコロング413の100日 10kg (1.0袋)

エコロング250の140日 10kg (1.0袋)

エコロング250の180日 20kg (2.0袋)

◎定植後、樹勢が弱ければ、トミー液肥や、ヨーヒンN15等で追肥する。

◎4段花房以降の樹勢の衰え(茎が細くなる)による、落花を防ぐため、3段花房開花期より、トミー液肥か硝酸カルシウム等で計画的に追肥する。

## 脇芽利用苗・水稻育苗後地

エコロング413の100日 10kg (1.0袋)

エコロング250の140日 10kg (1.0袋)

エコロング250の180日 10kg (1.0袋)

◎定植後樹勢を見ながら、トミー液肥等の追肥で調整してください。

\* 竹満作を施用する場合は、竹満作施用施肥基準を参考にしてください。